

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	身体拘束をしないケアに努めてはいるが、現在家族の同意を得て必要最低限に、車いすに抑制帯を使用している。スタッフは拘束に関する知識は持っており記録・モニタリングで拘束短縮に努めているが、拘束しないケアには結びつけていない。できる限り拘束しないケアに努めたい。	身体の安全を確保し、身体拘束をしないケアを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束についての知識を深める。 ・拘束の記録を振り返る。本当に必要だったのか ・見守りの徹底 ・利用者の精神状況の観察・把握 	10ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。